



【仏教学部 仏教学科】おすすめ本・探し方NAVI



基礎								
	タイトル	著者	出版社	出版年	ISBN	資料ID	コメント	推薦者
1	浄土宗の常識	袖山栄輝・林田康順・小村正孝	朱鷺書房	2003	9784886021854	10+0143723 10+0253430		
2	法然の宗教－万民救済の原理－	高橋弘次	浄土宗	2004	A883637328	10+0156666	浄土宗の開祖・法然上人の教えがわかりやすく書かれている良書。 なぜ「南無阿弥陀仏」とお念仏を称えるだけで極楽浄土に往生できるのか分かります。 同氏『改訂増補法然浄土教の諸問題』を読むとより専門的に学べます。	石川 琢道
3	弘法大師空海と出会う（岩波新書）	川崎 一洋	岩波書店	2016	9784004316251	10+0323140	日本が生んだ知の巨人・空海。アリストテレスやダ・ヴィンチにならぶ天才と称されます。 本書は空海の実想から伝説まで、全てを網羅したオールインワンな一冊。 ポケットブルな入門書としてお薦めです。	佐々木 大樹
4	仏教史研究ハンドブック	佛教史学会	法蔵館	2017	9784831860057	10+0334584		
5	東洋の理想	岡倉天心	講談社	1986	A06158720X	10+0371096	岡倉天心の名言！ 「人生にせよ、芸術にせよ、これからさらに成長していく可能性があればこそ、生き生きしたものとなるのだ。」 学生の皆さん、今、大いに学んでください。	野村島 弘美
6	英文収録 茶の本	岡倉天心	講談社	1994	A06159138X	10+0011956		
7	お坊さんも学ぶ仏教の基礎①インド編	大正大学仏教学科	大正大学出版会	2020	9784924297876	10+0319282 10+0319283		
8	お坊さんも学ぶ仏教の基礎②中国・日本編	大正大学仏教学科	大正大学出版会	2020	9784924297883	10+0319284 10+0319285		
9	日本仏教 思想のあゆみ	竹村牧男	講談社学術文庫	2015	9784062922852	10+0297029	聖徳太子から始まり、南都六宗、平安・鎌倉に至る各宗派祖師の思想を分かりやすくまとめた概説した一冊です。日本仏教思想史を学ぶための入門書的な本です。	長澤 昌幸
10	法然親鸞一遍	釈 徹宗	新潮社	2011	9784106104398	10+0252464	浄土宗祖法然、浄土真宗祖親鸞、時宗祖一遍は、それぞれ浄土仏教に立脚して独自の思想を展開させました。本書では、その独自性を比較することで明らかにするとともに、信心について注目して論じた入門書です。	長澤 昌幸
11	真言密教を探る	監修小峰彌彦 監修神義彦 本多隆仁	大正大学出版会	2009	9784924297609	10+0223060 10+0223061	20名の執筆者によって、密教のインド・中国・日本へと伝来した展開と歴史についてまとめられたものである。『大日経』・『金剛頂経』・『菩提心論』などの重要経論書、空海・覚鑒の伝記と教え、さらには新義真言の教えと歴史。また、日本文化に溶け込んでいった様々な密教的要素がやさしく語りかけた本格的入門書。	堀内 規之
12	密教概論	高神寛昇	大法輪閣	1989	9784804610870	50+0019194		
13	天台仏教の教え	堀入法道・池田宗謙	大正大学出版	2012	9784924297746	(8号館)10+0370296 (13号館)10+0253158 10+0253159 10+0370295	天台宗のこと知っていますか。 『源氏物語』も、伝説芸能も、天台宗を知っていると面白さが倍増すること間違いなし。 この本は天台宗の教え、人物、寺院、修行、文化がわかりやすくコンパクトにまとめられた一冊です。	
14	伝教大師の生涯と教え	多田孝正	大正大学出版	2006	9784924297401	10+0340903	日本史の授業で最澄の名前は聞いたことがあるけど、どんなことをした人なのだろう？ 実はそれまでの仏教の歴史を大きく変えた人物なのです。 そんな、最澄について知りたいと思ったあなたにおすすめの入門書です。	
15	法華経の教え－戸津説法－	大久保良順	春秋社	1997	A393132890	10+0042403	お経って難しいと思っていませんか。ぜひ一度『法華経』を読んでみてください。 SFの世界かと思うほどの大スペクタクルがそこにあります。 この本は、説法をもとにした法華経入門書なので、読みやすさは保証できます。	
16	沙門空海（ちくま学芸文庫）	渡辺照宏 宮坂有勝	筑摩書房	1993	4480080562	50+0117012		

応用								
	タイトル	著者	出版社	出版年	ISBN	資料ID	コメント	推薦者
1	選択集全講	石井教道	平楽寺書店	1959	A831301795	10+0267866		
2	改訂増補 法然浄土教の諸問題	高橋弘次	山喜房仏書林	1994	A796304428	10+0206266 10+0362611		
3	空海とインド中期密教	高橋尚夫・野口 圭也・大塚 伸夫	春秋社	2016	9784393113400	10+0322810 10+0331850		
4	マンダラの密教儀礼	森雅秀	春秋社	1997	9784393111956	10+0052801		
5	A Cultural History of Japanese Buddhism (Wiley-Blackwell Guides to Buddhism Book 1)	William E. Deal (著) Brian Ruppert (著)	Wiley-Blackwell	2015	9781405167017	10+0371342	日本文化を英語で理解するための入門書	倉西 憲一
6	Sword of Zen	Peter Haskel	Univ of Hawaii Pr	2012	824836782	10+0372148	日本文化の研究者が沢庵宗彭の著作から日本文化の粋を読み解く。	倉西 憲一
7	近代のサンスクリット受容史	西村実剛	山喜房佛書林	2021	9784796303217	10+0371129		
8	構築された仏教思想 一遍 念仏聖の姿、信仰のかたち	長澤昌幸	佼成出版社	2021	9784333028375	10+0370999	一遍につながる浄土仏教の流れ、その生涯と思想について解説しています。 一遍以後の時宗の展開については、二祖真教、七祖託何について触れながらまとめており 一遍・時宗研究の入門書としての一冊です。	長澤 昌幸
9	『四十二章経』と『仏道教経』	高橋尚夫	ノンブル社	2021	9784864440262	10+0370665		
10	民間念仏信仰の研究	坂本 晏	法蔵館	2019	9784831862990	10+0362198	民間に広まった念仏芸能や念仏講など、筆者が実際におこなった民俗調査の集積によって構成された一冊です。1966年に発刊された佛教大学民間念仏研究会編『民間念仏信仰の研究』と比べると、民間念仏が様々な理由で消滅していることが分かります。	長澤 昌幸
11	中世時衆史の研究	小野澤眞	ハ木書店	2012	9784840620901	10+0259321	中世における時衆を中心とした研究書。特に一遍とは無関係でありながら時衆と呼称したことから、近世に入り吸収された時衆についても史料を駆使して論じられています。 時衆教団史を研究するためには必読書です。	長澤 昌幸
12	密教の日本的展開	勝又俊教	春秋社	1970		50+0019202		
13	弘法大師空海の研究	武内孝善	吉川弘文館	2006	9784642024488	10+0179205		
14	天台学探尋	大久保良俊	法蔵館	2014	9784831873866	10+0277567	「天台学を探しに行こう！」 天台宗の天台学って、中国の天台大師の教えを中心に、最澄さんが中国から持ち帰った全部入りの仏教のこと。この本は、天台学を最新研究に基づいて探し尋ねています。 1200年間も日本の仏教に影響を与え続けてきた学問の真髄にぜひ触れてみてください！	
15	天台の流伝-智顗から最澄-	藤巻真澄	山川出版	1997	9784634604704	10+0048690	「中国の天台の教えが日本で花開く」 中国南北朝から隋の時代に活躍した天台大師智顗（ちぎ）が、インド以来の仏教を整理した学問。この天台の教えを学びたくて、伝教大師最澄は遣唐使で中国へ向かったのです。 学んだ教えは日本でも根付き、今もなお天台宗として1200年間花開いています。 この両巨頭、智顗と最澄について分かりやすく解説している本なので手に取ってみてください。	
16	山家の大師 最澄	大久保良俊	吉川弘文館	2004	A642078479	10+0152212	最澄のことをもっと詳しく知りたと思ったら、ぜひこの本を手にとってください。 第一編の仏教学、歴史学、文学、美術の研究者たちが、それぞれの専門領域の視点から、わかりやすく最澄を語っています。	
17	最澄と天台教団	木内堯央	講談社学術文庫	2020	9784065190005	10+0375576	かつて「山」という言葉が比叡山を指したように、平安時代前期に最澄が開いた天台教団は、その後大きく発展しました。 鎌倉仏教の祖師の多くが学んだ天台教団の興亡の歴史を知りたいと思ったら、本書がおすすめです。	

学科からのメッセージ

ページをめくれば智慧が湧く！

この棚の一冊を手にとるとき、あなたは広大な仏教の智慧の入り口に立っています。
ぜひもう一歩踏み出して、先人たちの積み上げた英知に触れてみてください。

あなたの世界の見え方が変わります！

【探し方NAVI】 テーマ【 仏教学科 選択本願念仏 】

課題やレポート等で選択本願念仏に初めて取り組む際にはどのような資料が有効なのでしょう。選択本願念仏を学ぶうえで読んでおくべき資料・ツールをあげました。
みなさんの学びの参考にしてみてください。

本を探すとき、こんなキーワードで探してみよう！
法然 選択本願念仏集 選択集 など

図書館にある資料の一例

【参考図書】 ☆テーマについて調べたり、基本的な事柄を把握したりするときに便利！ 和参考書にある資料は貸出できませんので注意してください。

書 名 ・ 著 者 ・ 出 版 社 など	所在場所	請求記号	資料 ID	ポイント
『新纂浄土宗大辞典』 浄土宗大辞典編纂実行委員会編，浄土宗，2016.3	8 号館 3F	188.403/SZ-D	10+0323889	浄土宗・浄土教関連の用語を調べる際に用いる。宗祖法然上人八百年大遠忌を記念して 2016 年に出版されたもの。最新の成果を踏まえた解説がなされている。
『浄土宗大辞典』 浄土宗大辞典編纂委員会編，浄土宗大辞典刊行会，1974.4～	8 号館 3F	188.403/Z2/I-1～4	50+0003735 50+0003736 50+0003737 50+0003738	浄土教関連の用語を調べる際に用いる。 最近刊行された『新纂浄土宗大辞典』を先ず用いる必要があるが、本書も重要な辞典であることに変わりはない。
『法然辞典』 藤井正雄〔ほか〕 編，東京堂出版，1997.8	8 号館 3F	188.428/HZ-I	10+0050074	『浄土宗大辞典』と同様に浄土教関連の用語を調べる際に使用する。
『浄土宗小事典』 石上善應編著，法蔵館，2001.5	8 号館 3F	188.403/I2-Z	10+0126325	収録語数は多くないが、内容が平易で分かりやすい。初学者が浄土教関連の用語を調べる際に便利である。
『浄土宗人名事典』 大橋俊雄著，斎々坊，2001.6	8 号館 3F	188.403/OS-Z	10+0224076	上記辞典と併用して、特に浄土宗関係の人物を調べる際に利用する。

【入門書】 ☆基礎を学んでみよう。

書 名 ・ 著 者 ・ 出 版 社 など	所在場所	請求記号	資料 ID	ポイント
『選択集講述』 小沢勇貴著，浄土宗宗務支所，1971	13号館B1A	188.43/OY-S	50+0069865	『選択本願念仏集』の入門的な解説書。十六章段全てに解説が施されている。
『浄土教の世界』 勝崎裕彦〔ほか〕 編，大正大学出版会，2011.3	8 号館 4F	188.404/Z5-E/*	10+0243068	インド、中国、日本における浄土教の歴史とその変遷が簡潔にまとめられている。 参考文献も記載されているため、研究を行う際にも参考すべき書。
『浄土宗の常識』 袖山榮輝，〔ほか〕著，朱鷺書房，2003.4	8 号館 4F	188.4/SE-Z	10+0143723	浄土宗の歴史や浄土宗の教えが簡潔にまとめられている書。 初学者は是非一読することをお勧めする。
『法然』 山本博子著 伊藤唯真監修，ナツメ社，2005.5	8 号館 4F	188.428/GE-Y	10+0166256	平易な文章で挿絵も多く、理解しやすい図解雑学シリーズ。 「選択本願念仏」を提唱した法然の生涯や思想を学ぶための入門書である。
『法然』大橋俊雄著，講談社，1998.4	8 号館 4F 8 号館和図書	188.428/GE-O	10+0054605	法然の著書・伝記・消息（手紙）等を基に法然の生涯や思想を解説した入門書。 現代語訳が付されているため理解しやすく、かつ原文のままの法然の言葉を読むこともできる。

【専門的な図書】 ☆より深く学ぶにはこちらを読もう！

書 名 ・ 著 者 ・ 出 版 社 など	所在場所	請求記号	資料 ID	ポイント
『選択集の研究 総論篇』 / 石井教道 著，平楽寺書店，1951.9	13号館B1A	188.437/IK-S/I	50+0084495	『選択本願念仏集』に関する代表的な研究書の一つ。『選択本願念仏集』の研究を行う際には必携の書。 本書のシリーズである『選択集の研究 註疏篇』も参考にされたい。
『選擇集全講』 石井教道著，平楽寺書店，2000.8	8 号館 4F	188.437/IK-S	10+0267866	本書は『選択集の研究』の講述篇に当たる。十六章全てに詳細な解説が加えられている。 他宗派の典籍も数多く引用しているため、浄土宗との理解の相違についても確認することが可能である。
『法然上人研究』 藤堂恭俊，山喜房仏書林， 1983.8，1996.8	8 号館 4F	188.428/T3/I-1B 188.428/T3/I-2	10+0001786 10+0042168	法然上人の思想研究を行う際には必ず参照とすべき論考が集録されている。
『選択集：現代語訳』服部英淳訳著，大東出版社，1980.10	13号館B1A	188.437/H3/I	50+0041386	法然の名著『選択本願念仏集』の現代語訳。上記解説書と併用して利用するとよい。

【学術雑誌】 ☆専門的な研究や最新動向を知るなら、雑誌を見てみよう！巻数がたくさんある場合は、読みたい論文・記事を特定してください。

誌 名 ・ 発 行 元	所在場所	請求記号	所蔵巻・所蔵年	ポイント
『浄土学』 浄土学研究会	13号館B1B 8 号館 2F	051.8/22	1-36,42-57+ <1930-2020>	浄土学・仏教学関連の様々な事柄に対する論文を集録した研究雑誌。
『仏教論叢』 浄土宗	13号館B1B 8 号館 2F	051.8/82	1-68+<1947-2024>	
『仏教文化研究』 浄土宗教学院	8 号館 2F	051.8/83/2	1-68+<1951-2024>	

【データベース・関連 Web ページ】 ☆専門的な情報を探すときに便利です。データベースで本や論文を探したら、図書館にあるか OPAC（蔵書検索）や CiNii で調べましょう！

データベース・Web ページ名	URL	ポイント
INBUOS(インド学仏教学論文データベース)	http://www.inbuds.net/jpn/	仏教に関する論文を検索する際に非常に便利であるが、全てを網羅している訳ではない点に注意が必要。
CiNii Research	https://cir.nii.ac.jp/	さまざまな分野の論文を検索可能。各大学に所蔵されている本、並びに博士論文の検索もできる。
浄土宗全書・法然上人伝全集 検索システム	https://www.iojensearch.jp/pc/	『浄土宗全書』（正篇）ならびに『法然上人伝全集』の本文を簡単に検索することができ、非常に便利。
浄土宗全書テキストデータベース 検索システム	https://iodoshuzensho.jp/iojensearch_post/	『浄土宗全書』（正篇・続篇）の本文を簡単に検索することができ、非常に便利。

※上記 URL は 2024 年 12 月現在のものです。

【探し方NAVI】 テーマ【 仏教学科 草木成仏 】

課題やレポート等で【草木成仏】に初めて取り組む際にはどのような資料が有効なのでしょうか。
【草木成仏】を学ぶうえで読んでおくべき資料・ツールをあげました。みなさんの学びの参考にしてみてください。

本を探すとき、こんなキーワードで探してみよう！
草木国土悉皆成仏、悉有仏性、無情仏性、非情成仏、一色一香無非中道、天台本覚思想、湛然、安然など

図書館にある資料の一例

【参考図書】 ☆テーマについて調べたり、基本的な事柄を把握したりするときに便利！ 和参考書にある資料は貸出できませんので注意してください。

書 名 ・ 著 者 ・ 出 版 社 など	所在場所	請求記号	資料 ID	ポイント
『岩波仏教辞典』（第二版）岩波書店、（2002）	8 号館 2F 本の響C	D	98+0000753	最もポピュラーな仏教辞典。まず引いてみて、関連する用語に見当をつける。
『織田佛教大辞典』織田得能著、大蔵出版、2005.3	8 号館 3F	180.33/OT-O	10+0177908	項目も数多く、入門的な辞典として優れているが、旧仮名づかいで表記されているため、使いこなすには慣れが必要。
『望月仏教大辞典』望月信享編、世界堂刊行協会、1960.10	8 号館 3F	180.33/MI/I-1	50+0005485	全 10 巻の仏教百科事典。各項目に詳細な解説が付されるが、言葉遣いが古く、現代の大学生が理解するのは容易ではない。 だが、最近ではデータ化され、コンピューター検索が容易となっている。

図書館にある資料の一例

【入門書】 ☆基礎を学んでみよう。

書 名 ・ 著 者 ・ 出 版 社 など	所在場所	請求記号	資料 ID	ポイント
『天台仏教の教え』塩入法道編、大正大学出版会、2012.3	8 号館 4F	188.204/T8-O/*	10+0253159	中国から日本にわたる天台仏教の基本を知るための入門的書物。
『天台学探尋』大久保良峻編著、法蔵館、2014.3	8 号館 4F	188.211/OR-T	10+0277567	天台教学の基本について、仏教にとどまらず、神道や文学を含めた広い視野から提示されている。
『涅槃経一如來常住と悉有仏性一』平楽寺書店、1981.7	8 号館 4F	183.61/O1/I	50+0013569	本書には悉有仏性を説く大師の『涅槃経』の要点が、手際よくまとめられている。

【専門的な図書】 ☆より深く学ぶにはこちらを読もう！

書 名 ・ 著 者 ・ 出 版 社 など	所在場所	請求記号	資料 ID	ポイント
『草木成仏の思想』末本文美士著、サンガ、2015.3	8 号館 4F	188.21/SH-S	10+0299895	安然の『草木成仏私記』の現代語訳と解説が付されており、現代に至るまでの草木成仏の歴史的・思想的な展開を知ることが可能。
『日本仏教論』シリーズ・東アジア仏教第4巻、春秋社、1995.9	8 号館 4F	182.0/SH-B/4	10+0026895	天台本覚思想については、本書所収の大久保良峻「本覚思想」に詳しい。 天台宗にとどまらず、当時の日本仏教を知るには好適の書物。

【学術雑誌】 ☆専門的な研究や最新動向を知るなら、雑誌を見てみよう！巻数がたくさんある場合は、読みたい論文・記事を特定してください。

誌 名 ・ 発 行 元	所在場所	請求記号	所蔵巻・所蔵年	ポイント
『天台学报』天台学会	8号館2 F	051.8/T2	1-65+<1960—2023>	草木成仏だけでなく、日本及び中国の天台学関連の論文が多数収録されています。
『山家學報』 新』大正大学天台学会編	8号館2 F 13号館B1B	051.8/S22	1(1-5):6-13 <1930-1932;1932-1940>	戦前の雑誌ですが、参考となります。

【データベース・関連 Web ページ】 ☆専門的な情報を探すときに便利です。データベースで本や論文を探したら、図書館にあるか OPAC（蔵書検索）や CiNii で調べましょう！

データベース・Web ページ名	URL	ポイント
INBUDS（インド学仏教学論文データベース）	https://www.inbuds.net/jpn/	代表的な仏教論文データベース。
CiNii Research（NII 学術情報ナビゲータ[サイニィ]）	https://cir.nii.ac.jp/	仏教学以外の分野の関連論文を検索します。

※上記 URL は 2024 年 12月現在のものです。

【探し方NAVI】 テーマ【 仏教学科 即身成仏 】

課題やレポート等で即身成仏に初めて取り組む際にはどのような資料が有効なのでしょう。即身成仏を学ぶうえで読んでおくべき資料・ツールをあげました。
みなさんの学びの参考にしてみてください。

本を探すとき、こんなキーワードで探してみよう！
弘法大師、空海、真言宗(真言密教)、六大(体)、四種曼荼羅(相)、三密(用)、三劫成仏、速疾成仏 など

図書館にある資料の一例

【参考図書】 ☆テーマについて調べたり、基本的な事柄を把握したりするときに便利！と参考書にある資料は貸出できませんので注意してください。

書 名 ・ 著 者 ・ 出 版 社 など	所在場所	請求記号	資料 ID	ポイント
『密教辞典』佐和隆研（編），法蔵館，1975.2	8 号館 3F	188.303/SZ/1B	50+0003893	密教に関する事(即身成仏も含む)を調べる際に必要な辞書です。
『大蔵経全解説大事典』鎌田茂雄 ほか（編），雄山閣，1998.8	13号館 B1A	183.033/DZ-K	10+0064767	大正蔵に収録されている経典類を解説した辞書であり、キーワードであげた『即身成仏義』、『大日経』、『金剛頂経』、『菩提心論』についても解説されています。

図書館にある資料の一例

【入門書】 ☆基礎を学んでみよう。

書 名 ・ 著 者 ・ 出 版 社 など	所在場所	請求記号	資料 ID	ポイント
『真言密教を探る』榊義孝， 本多隆仁（編），大正大学出版会，2009.6	8 号館 4F	188.304/SM-S/*	10+0223061	真言密教について把握するための初歩的な入門書です。
『説注 即身成仏義』松長有慶， 春秋社，2019.6	8 号館 4F	188.332/WY-Y	10+0358188	『即身成仏義』本文について、詳細に解説をほどこした良書です。この一冊で、『即身成仏義』の内容理解には最適です。
『即身成仏義： 現代語訳』福田亮成， ノンブル社，2014.2	8 号館 4F	188.332/HR-S	10+0273786	『即身成仏義』を含む空海著作の書物を更に解りやすく現代語訳と解説をつけた入門書です。

【専門的な図書】 ☆より深く学ぶにはこちらを読もう！

書 名 ・ 著 者 ・ 出 版 社 など	所在場所	請求記号	資料 ID	ポイント
『密教の日本的展開』勝又俊教， 春秋社，1970.9	8 号館 3F 本の管C	188.312/KI/I	50+0019202	密教が中国から日本へどのように伝わり展開したのか、また日本密教に関するレポートや論文を取り上げる際に大変重宝する図書です。
『《即身成仏義》の解説』那須政隆，大本山成田山新勝寺成田山仏教研究所，1980.12	8 号館 4F	188.332/MI/I	50+0019425	即身成仏思想について説かれている『即身成仏義』を詳しく解説しており、更に即身成仏をレポートや卒業論文で取り上げる際に重要な図書でもあります。
『弘法大師空海全集』弘法大師空海全集編輯委員会（編），筑摩書房，1983.11～	8 号館 3F 本の管C	188.308/K6/I-1～8	50+0019037	空海の著作等の真言宗において重要な書物を書き下し、現代語訳され、更に詳しく解説された図書です。

【学術雑誌】 ☆専門的な研究や最新動向を知るなら、雑誌を見てみよう！巻数がたくさんある場合は、読みたい論文・記事を特定してください。

誌 名 ・ 発 行 元	所在場所	請求記号	所蔵巻・所蔵年	ポイント
『豊山学报』真言宗豊山派総合研究院（編）	8号館 2F 13号館 B1B	051.8/B11	1-67+<1954-2024>	即身成仏に関する多種の論文が掲載されています。 また、先行研究を把握する際に活用すると便利です。
『豊山教学大会紀要』豊山教学振興会（編），豊山教学振興会	8号館 2F 13号館 B1B	051.8/B39	1-52+<1973-2024>	
『智山学报』智山勸学会，興風会	8号館 2F 13号館 B1B	051.8/T13	1-5,10-13;新1(1-2); 新3-15;1-72+<1914-2023>	
『密教学研究』大正大学真言学研究室内日本密教学会事務局	8号館 2F 13号館 B1B	051.8/M6	1-56+<1969-2024>	

【データベース・関連 Web ページ】 ☆専門的な情報を探すときに便利です。データベースで本や論文を探したら、図書館にあるか OPAC（蔵書検索）や CiNii で調べましょう！

データベース・Web ページ名	URL	ポイント
●INBUDS（インド学仏教学論文データベース）	https://www.inbuds.net/jpn/index.html	即身成仏に関する論文を調べる際に有効な論文を扱うデータベースです。一部 PDF で閲覧できます。
●CiNii Research（日本の論文）	https://cir.nii.ac.jp/	
国立国会図書館デジタルコレクション	https://dl.ndl.go.jp/	国立国会図書館のみで公開されている資料もあります。

※上記 URL は 2024 年 12月現在のものです。

【その他資料】 ☆学修が進んできたら、原文を読んでみましょう。
『弘法大師全集』、『弘法大師空海全集』、『弘法大師著作全集』、『空海 即身成仏義』 これら原文は卒業論文・研究には欠かせないものです。原文を自分で書き下すことで、書物の内容や即身成仏を含む弘法大師空海の思想について、より一層の理解を深めることができます。

【探し方NAVI】 テーマ【 仏教学科 日本の伝統文化と仏教 】

課題やレポート等で日本の伝統文化と仏教に初めて取り組む際にはどのような資料が有効なのでしょう。日本の伝統文化と仏教を学ぶうえで読んでおくべき資料・ツールをあげました。みなさんの学びの参考にしてみてください。

本を探すとき、こんなキーワードで探してみよう！
日本 伝統文化 仏教 など

図書館にある資料の一例

【参考図書】 ☆テーマについて調べたり、基本的な事柄を把握したりするときに便利！と参考書にある資料は貸出できませんので注意してください。

書 名 ・ 著 者 ・ 出 版 社 など	所在場所	請求記号	資料 ID	ポイント
『日本文化事典』神崎宣武、白幡洋三郎、井上章一編、九巻出版、2016.1	8 号館 3F	361.5/KN-N	10+0319858	日本の芸能、美術、言葉、象徴、食文化、衣服、音楽、信仰、儀礼など、様々な文化のキーワードを解説した事典。
『これだけは知っておきたい日本仏教文化事典』荒川正憲〔ほか〕 編佐々木宏幹、山折哲雄監修、仏教出版、 2015.6	8 号館 4F	180.33/KS-N	10+0301788	仏教文化がどのように日本に浸透したかという視点で編纂された事典。

図書館にある資料の一例

【入門書】 ☆基礎を学んでみよう。

書 名 ・ 著 者 ・ 出 版 社 など	所在場所	請求記号	資料 ID	ポイント
『〈ものまね〉の歴史 仏教・笑い・芸能』、石井公成著、吉川弘文館、2017.6	8 号館 4F	187.6/TK-M	10+0340544	ものまねという観点から、仏教と古典芸能の関係を解説した入門書。
『伝統文化』五味文彦著、山川出版社、2019.8	8 号館 3F	702.1/ND-B/I	10+0358505	「日本の伝統文化」全六巻の第一巻。日本の歴史を辿りながら日本の伝統文化の萌芽や発展を読み解いた解説書。

【専門的な図書】 ☆より深く学ぶにはこちらを読もう！

書 名 ・ 著 者 ・ 出 版 社 など	所在場所	請求記号	資料 ID	ポイント
『禅と日本文化 対訳』鈴木大拙著、北川桃雄訳、講談社、2005.10	8 号館 4F	188.604/SO-Z	10+0360578	日本人の生活や芸術から禅を解明する。英語で書かれた原本もあり。
『茶と花』熊倉功夫、井上治著、山川出版社、2020.3	8 号館 3F	702.1/ND-B/5	10+0364435	「日本の伝統文化」全六巻の第五巻。茶道と華道の歴史的展開を論じた解説書。

課題やレポート等で仏教美術に初めて取り組む際にはどのような資料が有効なのでしょう。
仏教美術を学ぶうえで読んでおくべき資料・ツールをあげました。みなさんの学びの参考にしてみてください。

本を探すとき、こんなキーワードで探してみよう！
仏像、仏画、インド美術、中国美術／日本の仏教美術の場合は・・・作品名（例：釈迦三尊）、所蔵名（例：興福寺）など

図書館にある資料の一例
【参考図書】 ☆テーマについて調べたり、基本的な事柄を把握したりするときに便利！と参考書にある資料は貸出できませんので注意してください。

書 名 ・ 著 者 ・ 出 版 社 など	所在場所	請求記号	資料 ID	ポイント
『仏教美術事典』 監修： 中村元、 久野健，東京書籍，2002.7	8 号館 3F	187.03/88-Z	10+0126412	仏教美術の初歩的な辞書として有効。

【入門書】 （日本美術） ☆基礎を学んでみよう。

書 名 ・ 著 者 ・ 出 版 社 など	所在場所	請求記号	資料 ID	ポイント
『日本美術史』 山下裕二・高岸輝監修。 美術出版社，2014.4	8 号館 3F	702.1/IY-N	10+0327263	仏教美術を含めた日本美術史の最新の入門的概説書。とりえずこれを読めば流れがわかる！
『仏像の教科書』お寺検定実行委員会 監修： 頼富本宏 ， 徳出版社，2014.7	8 号館 4F	187.1/BK-Y	10+0300948	仏像の基礎から少し専門的な内容まで、簡単に説明されている。
『すぐわかる日本の仏教美術：彫刻・絵画・工芸・建築』（改訂版）守屋正彦。 東京美術，2010.11	8 号館 4F	187.02/MM-S	10+0245346193:G1970	日本の仏教美術について非常にコンパクトにまとめられた入門書。
『日本絵画史図典』 山根有三， 福武書店，1987.10	13 号館 B1A	721.0/NI/I	50+0053894	絵画史に特化した数少ない概説書。仏教美術についても豊富な図版で解説。
『仏像：日本仏像史講義』（別冊太陽）山本勉。 平凡社，2015.5	13 号館 B1A	187.1/YT-B	10+0279128	日本の仏教彫刻史を豊富なカラー図版とともに解説。
『日本仏像史講義』山本勉。 平凡社，2015.5	8 号館 4F	187.1/YT-N	10+0340768	上記の山本勉『仏像： 日本仏像史講義』の本文に大幅に加筆訂正をほどこして出版されたもの。
『日本の仏像大百科』（全 5 巻）田辺三郎助監修。 ぎょうせい，1990.4～1991.7	13号館 B1A	187.1/NI2/I	50+0017090	「如来」「菩薩」「明王」「天」「習合神・高僧」という仏像の種類別に代表作を解説する入門書。

【入門書】 （東洋美術） ☆基礎を学んでみよう！

書 名 ・ 著 者 ・ 出 版 社 など	所在場所	請求記号	資料 ID	ポイント
『すぐわかる東洋の美術：絵画・仏像・やきもの&アジアの暮らしと美術』竹内順一監修。 東京美術，2000.7	13 号館 B1A	702.2/SW-T	10+0094035	インド、中国、朝鮮半島、東南アジア美術（仏教美術を含む）について非常にコンパクトにまとめられた入門書。
『カラー版 東洋美術史』（増補新装）前田耕作監修。 美術出版社，2012.3	8 号館 3F	702.2/TB-I	10+0268266	インド、中国、朝鮮半島、東南アジアの美術（仏教美術を含む）に関する概説書の定書。
『東洋美術史』朴亨國ほか。 武蔵野美術大学出版局，2016.4	8 号館 3F	702.2/PH-T	10+0333759	東洋美術史の入門的概説書として比較的新しいもの。
『インド美術史』宮治昭。 吉川弘文館，2009.10	8 号館 3F	702.25/NA-I	10+0230592	インドの仏教美術に関する数少ない入門的概説書。

【専門的な図書】 ☆より深く学ぶにはこちらを読もう！

書 名 ・ 著 者 ・ 出 版 社 など	所在場所	請求記号	資料 ID	ポイント
『古代国家と仏教美術：奈良・平安時代』（シリーズ天皇の美術史）増記隆介・田井舞・佐々木守俊。 吉川弘文館，2018.3	8 号館 3F	702.1/TB-1/I	10+0346253	日本美術（仏教美術を含む）を歴史との関わり、特に天皇との関係という視点から各時代の代表的な作品を分析した論考を収録。美術が歴史や社会とどのように関わっているかがわかる。
『治天のまなざし、王朝美の再構築：鎌倉・南北朝時代』（シリーズ天皇の美術史）伊藤大輔・加須屋誠。 吉川弘文館，2017.2	8 号館 3F	702.1/TB-1/2	10+0334830	
『増補版 仏像学入門 ほとけたちのルーツを探る』宮治昭。 春秋社，2013.5	8 号館 4F	187.1/MA-B	10+0300402	仏像の起源や表現の特徴について、専門的に学ぶ ために必要な「図像学」（仏像の姿・形に込められた意味を探る）による手法で仏教美術を分析。
『仏教図像学 インドに仏教美術の起源を探る』田中公明。 春秋社，2015.8	8 号館 4F	187.1/TK-B	10+0311804	
『仏のイメージを読む：マンガラと浄土の仏たち』森雅秀。 大法輪閣，2006.8	8 号館 4F	187.1/MM-H	10+0188083	

【美術全集】 ☆詳しい作品画像を見る・調べる

書 名 ・ 著 者 ・ 出 版 社 など	所在場所	請求記号	資料 ID	ポイント
『日本美術全集』小学館，2013.4～2015.10 第 1 巻 日本美術創世記（縄文・弥生・古墳時代） 第 2 巻 法隆寺と奈良の寺院（飛鳥・奈良時代Ⅰ） 第 3 巻 東大寺・正倉院と興福寺（奈良時代Ⅱ） 第 4 巻 密教寺院から平等院へ（平安時代Ⅰ） 第 5 巻 王朝絵巻と貴族のとなみ（平安時代Ⅱ） 第 6 巻 東アジアのなかの日本美術（テーマ巻①） 第 7 巻 運慶・快慶と中世寺院（鎌倉・南北朝時代Ⅰ） 第 8 巻 中世絵巻と肖像画（鎌倉・南北朝時代Ⅱ） 第 9 巻 水墨画とやまと絵（室町時代） 第 10 巻 黄金とわび（桃山時代） 第 11 巻 信仰と美術（テーマ巻②） 第 12 巻 狩野派と遊楽図（江戸時代Ⅰ） 第 13 巻 宗達・光琳と桂離宮（江戸時代Ⅱ） 第 14 巻 若冲・応挙、みやこの奇想（江戸時代Ⅲ）	13 号館 1 F 和開図別	708.0/NB-Z/1 708.0/NB-Z/2 708.0/NB-Z/3 708.0/NB-Z/4 708.0/NB-Z/5 708.0/NB-Z/6 708.0/NB-Z/7 708.0/NB-Z/8 708.0/NB-Z/9 708.0/NB-Z/10 708.0/NB-Z/11 708.0/NB-Z/12 708.0/NB-Z/13 708.0/NB-Z/14	10+0318365 10+0263552 10+0268639 10+0291751 10+0272493 10+0297905 10+0272995 10+0300805 10+0281006 10+0266326 10+0314562 10+0273386 10+0266313 10+0266324	日本の各時代の代表的な美術作品（仏教美術を含む）のカラー画像写真を網羅的に収載した大型の美術全集の最新版。従来の美術全集にくらべ、非常にクリアな画像が掲載されて見やすくなっているほか、最新の研究成果を踏まえた作品解説が掲載されている。
『世界美術全集』小学館，1997.12～2000.12 東洋編 1 先史・殷・周 東洋編 2 秦・漢 東洋編 3 三国・南北朝 東洋編 4 隋・唐 東洋編 5 五代・北宋・遼・西夏 東洋編 6 南宋・金 東洋編 7 元 東洋編 8 明 東洋編 9 清 東洋編 10 高句麗・百濟・新羅・高麗 東洋編 11 朝鮮王朝 東洋編 12 東南アジア 東洋編 13 インド（1） 東洋編 14 インド（2） 東洋編 15 中央アジア 東洋編 16 西アジア 東洋編 17 イスラーム	13 号館 1 F 和開図別	708.0/SB-D/1-1 708.0/SB-D/1-2 708.0/SB-D/1-3 708.0/SB-D/1-4 708.0/SB-D/1-5 708.0/SB-D/1-6 708.0/SB-D/1-7 708.0/SB-D/1-8 708.0/SB-D/1-9 708.0/SB-D/1-10 708.0/SB-D/1-11 708.0/SB-D/1-12 708.0/SB-D/1-13 708.0/SB-D/1-14 708.0/SB-D/1-15 708.0/SB-D/1-16 708.0/SB-D/1-17	10+0093565 10+0130080 10+0093780 10+0176377 10+0130081 10+0084369 10+0130082 10+0130083 10+0130084 10+0130085 10+0130086 10+0096858 10+0093566 10+0130087 10+0130088 10+0130089 10+0130090	日本を除く東洋美術全般を網羅した大型の美術全集。インド、中央アジア、中国、朝鮮半島などの美術（仏教美術を含む）を学ぶ場合には基本となる必須の美術全集。豊富なカラー図版だけでなく、解説も非常に充実している。

【データベース・関連 Web ページ】 ☆専門的な情報を探すときに便利です。データベースで本や論文を探したら、図書館にあるか OPAC（蔵書検索）や CiNii で調べましょう！

データベース・Web ページ名	URL	ポイント
ColBase: 国立文化財機構所蔵品統合検索システム	https://colbase.nich.go.jp/	国立文化財機構の 四つの国立博物館（東京国立博物館、京都国立博物館、奈良国立博物館、九州国立博物館）と一つの研究所（奈良文化財研究所）の所蔵品を、横断的に検索できる。
e 国宝 国立文化財機構所蔵 国宝・重要文化財	https://emuseum.nich.go.jp/	国立文化財機構の 四つの国立博物館 （東京国立博物館、京都国立博物館、 奈良国立博物館、九州国立博物館）と一つの研究所（奈良文化財研究所）が 所蔵する国宝・重要文化財の高精細画像を、解説付きで見ることができる。
東京国立博物館 画像検索	https://webarchives.tnm.jp/imgsearch/	東京国立博物館の所蔵品を中心とした文化財の写真資料のデータベース。作品の細部画像を見ることができる場合がある。
京都国立博物館 館蔵品データベース	https://syuweb.kyohaku.go.jp/ibmuseum_public/	京都国立博物館の所蔵品の写真資料のデータベース。作品の細部画像を見ることができる場合がある。
奈良国立博物館 収蔵品データベース	https://www.narahaku.go.jp/collection/	奈良国立博物館の所蔵品の写真資料のデータベース。作品の細部画像を見ることができる場合がある。
九州国立博物館 収蔵品データベース	https://collection.kyuhaku.jp/advanced/	九州国立博物館の所蔵品の写真資料のデータベース。作品の細部画像を見ることができる場合がある。

【探し方NAVI】 テーマ【 仏教学科 曼荼羅 】

課題やレポート等で真言学に初めて取り組む際にはどのような資料が有効なのでしょう。一例として曼荼羅をテーマとし学んでおくべき資料・ツールをあげました。みなさんの学びの参考にしてみてください。

本を探るとき、こんなキーワードで探してみよう！
弘法大師、真言密教、『大日経』、胎蔵曼荼羅、『金剛頂経』、金剛界曼荼羅 など

図書館にある資料の一例
【参考図書】 ☆テーマについて調べたり、基本的な事柄を把握したりするときに便利！和参考書にある資料は貸出できませんので注意してください。

書 名 ・ 著 者 ・ 出 版 社 など	所在場所	請求記号	資料 ID	ポイント
『密教大辞典』密教辞典編纂会 編，法蔵館，1983.2	8 号館 3F	188.303/M1/3	50+0003887	真言密教に関わる用語や人名について最も詳しく記載している辞典。日本の真言宗学の長い伝統の中で研究されてきた成果が取り入れられ、経典・儀軌・註釈書などの記述に依った正確な記述が特徴。 ただし、旧版名違いであり、文章表現も若干難解である。
『密教辞典』佐和隆研 編，法蔵館，1975.2	8 号館 3F	188.303/S2/1B	50+0003893	『密教大辞典』と同様、真言密教に関わる用語や人名を調べる上で有効な辞典。 『密教大辞典』より現代仮名遣いなので比較的読みやすい。
『仏像図典』佐和隆研 編，吉川弘文館，1990.12	8 号館 3F	187.1/S1/1	50+0006063	項目ごとに諸尊の図像や曼荼羅の図版の代表作例が載っていて、典拠（経典・儀軌）を踏まえた詳しい解説がされている。 尊像や曼荼羅について調べる場合、まずこの図典を紐解くことを勧める。
『真言宗小事典』福田亮成 編，法蔵館，1987.8	13号館 B1A	188.303/H1/1B	50+0019018	真言宗の事項についてコンパクトにまとめられた書である。通読して基礎知識を身につけるには最適といえる。
『曼荼羅大全』マルティン・ブラウエン 著森雅秀 訳，東洋書林，2002.9	8号館 2F	188.97/8M-Z	10+0132345	本書は曼荼羅の作り方や意味について解説した画期的な書である。 内容としては、チベットの曼荼羅が主であるが、日本との比較する際の構造理解への知識取得に有用である。 また、チベットで実際に曼荼羅を建立する写真を載せており、文献と写真資料が充実している点は特徴的である。

【入門書】 ☆基礎を学んでみよう！

書 名 ・ 著 者 ・ 出 版 社 など	所在場所	請求記号	資料 ID	ポイント
『曼荼羅入門』福田亮成 著，ノンブル社，1992.9	13号館 B1A	188.355/HR-M	10+0002784	金剛界・胎蔵界の曼荼羅について専門的な説明をできるだけ避け、諸仏の配置や関係性を解説した分かりやすい書である。
『曼荼羅の鑑賞基礎知識』頼富本宏 著，至文堂，1991.10	8 号館 4F	187.2/YM-M	00+0000392	本書は、初巻を対象としたもので、曼荼羅の鑑賞の仕方について解説した網要書。両界曼荼羅の概念や、成立と流伝、構造などを説明し、他種の曼荼羅についても言及している。
『曼荼羅：色と形の意味するもの』松長有慶 編，朝日カルチャーブックス 1983.3	13号館 B1A	187.2/W5/1	50+0017137	曼荼羅について、密教研究者・哲学者・匠者・グラフィックデザイナーなどそれぞれの専門家 9 名が各講座で話した内容を一冊にまとめたもの。曼荼羅のアウトラインを把握しようとする人には絶好の手引き書となろう。
『両界曼荼羅（日本の美術 N0432）』東京国立博物館， 京都国立博物館， 奈良国立博物館監修，至文堂 1966.5-2011.10	8 号館 4F	057.0/N3	20+0025806	本書は日本で有名な曼荼羅を多く取り上げ解説をしている。前半は真言祖師像・両部大経感得図・高雄曼荼羅・東寺版・醍醐寺版・小島寺版等について説明している。後半には東寺の立体曼荼羅の解説等がある。

【専門的な図書】 ☆より深く学ぶにはこちらを読もう！

書 名 ・ 著 者 ・ 出 版 社 など	所在場所	請求記号	資料 ID	ポイント
『栴尾祥雲全集 第 4 巻（曼荼羅の研究）』高野山大学密教文化研究所 編，臨川書店，1982.2	8 号館 4F	188.308/T4/1-4	50+0019855	初版は 1927 刊行、後に栴尾祥雲全集に収載された。曼荼羅についての学術的な研究の最初の金字塔と言える。 真言密教の伝統的な曼荼羅の見方を学ぶことができる。 また、曼荼羅の諸仏と経典に説かれている内容とを比較し、配置や尊容の相違点等について詳細に研究した著作である。
『那須政隆著作集 第 5 巻（現図両界曼荼羅講伝）』宮坂宥勝 [ほか]編，法蔵館，1997.10	8 号館 4F	188.308/NS-N/5*	10+0052967	初版は 1980 年刊行、後に那須政隆著作集に収載された。題名に「講伝」とあるように、真言宗の伝統的な解釈方法や文献の取り扱い方を述べたものである。 真言宗の宗徒はこれをもとに曼荼羅を行法において観想するものであり、必読の書と言える。本来であれば、阿闍梨より伝授してもらうことを望むとする。
『両界曼荼羅の智慧』石田尚豊 著，東京美術，1979.5	13号館 B1A	188.355/11/2	50+0056971	本書は金剛界・胎蔵界の曼荼羅を中心に解説したものである。両部曼荼羅の世界・両部曼荼羅の伝承・図版写真・索引といった構成になっている。両部曼荼羅の構成を知る上で必携の書である。
『密教仏の研究』頼富本宏 著，法蔵館，1990.2	8 号館 4F	187.1/Y6/1	50+0016977	頼富本宏氏の博士論文を刊行したもので、密教の仏について、文献資料と美術資料の二方面より検討した著作である。 文献資料篇では、密教以前、初期と中期の密教経典、後期の密教経典に区分されて検討している。 美術資料篇では、インド現存の密教系遺跡・遺品を中心として研究している。
『インドにおける曼荼羅の成立と発展』田中公明著，春秋社，2010.2	8号館 2F	187.2/TK-1	10+0238996	本書は田中公明氏の博士論文を刊行したもので、曼荼羅の成立について、インドの曼荼羅に関する文献資料をもとに、幅広い検討を加えている。 さらに国内に留まらず、海外の先行研究にも目を向けており、研究動向についても言及している。

【学術雑誌】 ☆専門的な研究や最新動向を知るなら、雑誌を見てみよう！巻号数がたくさんある場合は、読みたい論文・記事を特定してください。

誌 名 ・ 発 行 元	所在場所	請求記号	所蔵巻・所蔵年	ポイント
『密教図像』密教図像学会	8号館 2 F	051.8/M13	1-19, 21-33<1982-継続中>	図像学を専門にする研究者たちにより執筆された雑誌論文。
『密教学研究』日本密教学会	8号館 2 F	051.8/M6	1-47<1969-継続>	密教学を専門にする研究者たちにより執筆された雑誌論文。

【データベース・関連 Web ページ】 ☆専門的な情報を探すときに便利です。データベースで本や論文を探したら、図書館にあるか OPAC（蔵書検索）や CiNii で調べましょう！

データベース・Web ページ名	URL	ポイント
●INBUOS(インド学仏教学論文データベース)	https://www.inbuds.net/jpn/	仏教学全般にわたって論文を検索できます。
●CiNii Research	http://ci.nii.ac.jp	仏教学以外の分野の論文も検索できます。
国立国会図書館デジタルコレクション	http://dl.ndl.go.jp/	文献によっては国立国会図書館内のみのネットワークで閲覧可能なものがある。

※上記 URL は 2024 年 12月現在のものです

【その他の資料】
☆仏教学全体に共通する基礎資料として、以下も参考にしましょう。

- ・大正新脩大蔵経（曼荼羅は「図像部」を参照）
- ・日本大蔵経
- ・大日本佛教全書
- ・南伝大蔵経

☆各宗派ごとの基礎資料は以下が有用です。

- 真言宗
- ・真言宗全書
 - ・続真言宗全書
 - ・弘法大師全集
 - ・弘法大師空海全集
 - ・興教大師全集

- 天台宗
- ・天台宗全書
 - ・続天台宗全書
 - ・天台大師全集
 - ・傳教大師全集

- 浄土宗
- ・浄土宗全書

【探し方NAVI】 テーマ【 仏教学科 アジアの歴史と文化を知ろう 】

課題やレポート等でアジアの歴史と文化に初めて取り組む際にはどのような資料が有効なのでしょう。学ぶうえで読んでおくべき資料・ツールをあげました。みなさんの学びの参考にしてみてください。

本を探るとき、こんなキーワードで探してみよう！
東洋史、アジア史、中国史、中国古代史、中国近世史、中国近代史、内陸アジア史 など

図書館にある資料の一例
【参考図書】 ☆テーマについて調べたり、基本的な事柄を把握したりするときに便利！和参考書にある資料は貸出できませんので注意してください。

書 名 ・ 著 者 ・ 出 版 社 など	所在場所	請求記号	資料 ID	ポイント
『アジア歴史事典』全 10 巻 平凡社 1959.9	8 号館 3F	220.033/A1/1-1,他	50+0000091,他	いづれれ、 書 送 中 を 勧 諭 す る 際 に は 必 須 の ん で す 。
『新編東洋史辞典』京大東洋史辞典編纂会編，東京創元社1980. 3	8 号館 3F	220.033/K1/2	50+0000103	

『大漢和辞典』〔諸橋轍次〕, 大修館書店　1989, 4	8 号館　3F	813.2/M1/4-1, 他	50+0007403, 他	『大漢和辞典』〔諸橋轍次〕, 大修館書店　1989, 4
『中日大辞典　第 3 版』愛知大学中日大辞典編集部2010, 3	8 号館　3F	823.0/TD-A, 他	10+0243286, 他	

【入門書】 ☆基礎を学んでみよう！

書　名　・　著　者　・　出　版　社　など	所在場所	請求記号	資料 ID	ポイント
『中国歴史研究入門』 堀波護・岸本美緒・杉山正明編, 名古屋大学出版会　2006, 1	8 号館　4F	222.0/TR-K	10+0179225	最も新しい中国史の研究入門書です。

【専門的な図書】 ☆より深く学ぶにはこちらを読もう！

書　名　・　著　者　・　出　版　社　など	所在場所	請求記号	資料 ID	ポイント
『中国の歴史（旧版）』全 10 冊　講談社　1974, 6	8 号館　4F	222.01/T3/1-1, 他	50+0079790, 他	新しい版もいいのですが、基礎的な知識を身につけるにはこれらが最適です。
『岩波講座世界歴史（旧版）』全 31 冊　岩波書店　1969, 5	埼玉分館、他	209.0/T1/1-1, 他	50+0011153, 他	
『殷周秦漢時代史の基本問題（「中国史学の基本問題」シリーズ1）』, 汲古書院　2001, 6	8 号館　4F	222.03/15-S	10+0105267	近年、中国史の各時代の研究で、どのようなテーマが積極的に議論されているかを知るのに適しています。
『魏晉南北朝隋唐時代史の基本問題（「中国史学の基本問題」シリーズ 2）』, 汲古書院　1997, 6	13号館　B1A	222.04/G5-N, 他	10+0049248, 他	
『宋元時代史の基本問題（「中国史学の基本問題」シリーズ 3）』, 汲古書院　1996, 7	13号館　B1A	222.05/56-Z	10+0049249	
明清時代史の基本問題（「中国史学の基本問題」シリーズ 4）』, 汲古書院　1997, 10	13号館　B1A	222.058/MS-Z	10+0050933	

【学術雑誌】 ☆専門的な研究や最新動向を知るなら、雑誌を見てみよう！巻号数がたくさんある場合は、読みたい論文・記事を特定してください。

誌　名　・　発　行　元	所在場所	請求記号	所蔵巻・所蔵年	ポイント
『史学雑誌』（史学会）	8号館　2F 13号館　B1B	052.0/S1	37-49;5-132, 133(1-10)+ <1892-1893;1896-2024>	歴史学、及び東洋史の学会・研究会では最も権威ある雑誌です。
『東洋史研究』（東洋史研究会）	8号館　2F 13号館　B1B	052.2/T5	1(3-4);10(5-6),12, 13(3-6),14-82,83(1-2)+ <1945-1945;1947-2024>	
『東方学』（東方学会）	8号館　2F 13号館　B1B	052.2/T6	1-148+ <1951-2024>	
『東洋學報』（東洋文庫）	8号館　2F 13号館　B1B	052.2/T1	17(1),22(1),31(1,3-4),32-105,106(1-2)+ <1928-2024>	

【データベース・関連 Web ページ】 ☆専門的な情報を探すときに便利です。データベースで本や論文を探したら、図書館にあるか OPAC（蔵書検索）や CINI で調べましょう！

データベース・Web ページ名	URL	ポイント
台湾中央研究院漢籍電子文献	http://hanji.sinica.edu.tw	正史など基本的な漢籍史料が検索できます。
東洋文庫	http://www.toyo-bunko.or.jp/	豊富な資料や先端的な研究の状況などが確認出来ます。
東京大学東洋文化研究所	http://www.ioc.u-tokyo.ac.jp	

※上記 URL は 2024 年 12月現在のものです

【探し方NAVI】 テーマ【 仏教学科 日本史の学会で注目されている事柄を調べてみよう 】

課題やレポート等で、日本史の注目されているテーマに取り組むにはどのような資料が有効なのでしょうか。日本史を学ぶうえで読んでおくべき資料・ツールをあげました。みなさんの学びの参考にしてみてください。

本を探すとき、こんなキーワードで探してみよう！
日本史、争点、研究史 など

図書館にある資料の一例
【参考図書】 ☆テーマについて調べたり、基本的な事柄を把握したりするときに便利！ 和参考書資料の貸出はできませんので注意してください。

書　名　・　著　者　・　出　版　社　など	所在場所	請求記号	資料 ID	ポイント
『日本古代史研究事典』（東京堂出版、1995, 9）	8 号館　3F	210.3/NK-K	10+0026291	日本の古代史に関する研究で注目されている事柄を、キーワードを説明する形で紹介している。
『日本中世史研究事典』（東京堂出版、1995, 6）	8 号館　3F	210.4/NT-K	10+0025865	日本の中世史に関する研究で注目されている事柄を、キーワードを説明する形で紹介している。
『日本近世史研究事典』（東京堂出版、1989, 6）	8 号館　3F	210.5/N13/1	50+0005989	日本の近世史に関する研究で注目されている事柄を、キーワードを説明する形で紹介している。
『日本近現代史研究事典』（東京堂出版、1999, 8）	8 号館　3F	210.033/NK-K	10+0076808	日本の近現代史に関する研究で注目されている事柄を、キーワードを説明する形で紹介している。
『日本近現代史研究事典』（東京堂出版、1999, 8）	8 号館　3F	210.033/NK-K	10+0076808	日本の近現代史に関する研究で注目されている事柄を、キーワードを説明する形で紹介している。
『戦後歴史学用語事典』（東京堂出版、2012, 7）	8 号館　3F	210.033/RK-S	10+0341019	日本の古代～近現代までの重要な歴史用語について、その本来の意味や研究史などを紹介している。
『日本史文献事典』（弘文堂、2003, 12）	8 号館　3F	210.031/KH-N	10+0155064	日本の古代～現代までの基本文献・重要文献について、その内容、意義などがまとめられている。
『日本文化史ハンドブック』（東京堂出版、2002, 4）	8 号館　4F	210.036/NB-H	10+0133556	日本文化史上の主要な用語の解説、研究史のあらましとその問題点、テーマの発見、調べ方などがまとめられている。

【入門書】 ☆基礎を学んでみよう！

書　名　・　著　者　・　出　版　社　など	所在場所	請求記号	資料 ID	ポイント
『争点日本の歴史』2 巻　古代編 1 白石太一郎・吉村武彦編（新人物往来社、1990, 12）	1 3 号館　B1A	210.1/S2/1-2	50+0045906	日本古代史の研究における注目されている事柄についてキーワードを説明する形で紹介している。
『争点日本の歴史』3 巻　古代編 2 吉村武彦・吉岡真之編（新人物往来社、1991, 1）	1 3 号館　B1A	210.1/S2/1-3	50+0045907	
『争点日本の歴史』4 巻　中世編（平安末期～戦国時代） 峰岸純夫編（新人物往来社、1991, 2）	1 3 号館　B1A	210.1/S2/1-4	50+0045908	日本中世史の研究における注目されている事柄についてキーワードを説明する形で紹介している。
『争点日本の歴史』5 巻　近世編 江戸時代 青木美智男・保坂智編（新人物往来社、1991, 4）	1 3 号館　B1A	210.1/S2/1-5	50+0067075	日本近世史の研究における注目されている事柄についてキーワードを説明する形で紹介している。
『争点日本の歴史』6 巻　近・現代編（幕末～第二次大戦後） 佐々木隆爾編（新人物往来社、1991, 5）	1 3 号館　B1A	210.1/S2/1-6	50+0067076	日本近現代史の研究における注目されている事柄についてキーワードを説明する形で紹介している。
『新視点日本の歴史』2～7 巻（古代編～現代編）（新人物往来社、1993, 4）	1 3 号館　B1A	210.1/SN-R/1	10+0313546 他	日本史の研究における注目されている事柄についてキーワードを説明する形で紹介している。
『明治維新史研究の今を問う―新たな歴史像を求めて―』（明治維新史学会編、有志会、2011, 7）	8 号館　4F	210.6/M1-K	10+0313647	明治維新史研究におけるキーワードを説明する形で。紹介している。
『古代史講義―邪馬台国から平安時代まで』佐藤信編（ちくま新書、2018, 1）	8 号館　4F	210.3/SM-K	10+0359711	古代史研究における最新の成果と動向をわかりやすく紹介している。
『中世史講義―院政期から戦国時代まで』高橋典幸・五味文彦編（ちくま新書、2019, 1）	8号館　2F	210.4/TN-T	10+0354313	中世史研究における最新の成果と動向をわかりやすく紹介している。
『明治史講義』【テーマ篇】小林和幸編（ちくま新書、2018, 3）	8 号館　4F	210.6/WK-0/1	10+0359719	明治史研究における論点を整理し、この時代を最新の観点から描いている。

『明治史講義』【人物篇】筒井清忠編（ちくま新書、2018、4）	8 号館 4F	210.6/MK-0/2	10+0359720	明治史のキーパーソン 22 名について、最新の知見をもとに分析している。
『はじめての明治史 東大駒場連続講義』山口輝臣編（ちくまプリマー新書、2018、11）	8 号館 4F	210.6/YT-H	10+0360591	「幕府はどうして倒れたのか？」などの、近代史における大きな問いに答える講義録。

【専門的な図書】 ☆より深く学ぶにはこちらを読もう！

書 名 ・ 著 者 ・ 出 版 社 など	所在場所	請求記号	資料 ID	ポイント
『岩波講座 日本歴史』第 1 巻～第 18 巻 大津透 他編（岩波書店、2013～2015 年）	8号館 2F	210.08/IK-N/1	10+0301222 他	日本史の各時代に関する論点・注目を踏まえながら、総括的に示している。

【データベース・関連 Web ページ】 ☆専門的な情報を探すときに便利です。データベースで本や論文を探したら、図書館にあるか OPAC（蔵書検索）や CiNii で調べましょう！

データベース・Web ページ名	URL	ポイント
国立国会図書館オンラインサービス	http://www.ndl.go.jp/	関係図書・論文を検索する上で、役立つ
Cinii Research－日本の論文をさがす－	http://ci.nii.ac.jp/	
東京大学史料編纂所データベース	https://www.hi.u-tokyo.ac.jp/db/	関係史料・図書を検索する上で、役立つ。
アジア歴史資料センター	http://www.jacar.go.jp/	
国立公文書館	http://www.archives.go.jp/	
データベースれきはく	http://www.rekihaku.ac.jp/education_research/gallery/databases/index.html	

【探し方NAVI】 テーマ【 仏教学科 文化財（美術史・工芸史）と考古学 】

課題やレポート等で文化財（美術史・工芸史）と考古学に初めて取り組む際にはどのような資料が有効なのでしょう。文化財（美術史・工芸史）と考古学を学ぶうえで読んでおくべき資料・ツールをあげました。みなさんの学びの参考にしてみてください。

本を探すとき、こんなキーワードで探してみよう！
旧石器時代、縄文時代、弥生時代、古墳時代、飛鳥・奈良時代、平安時代、鎌倉時代、室町時代、桃山時代、江戸時代 など

図書館にある資料の一例
【参考図書】 ☆テーマについて調べたり、基本的な事柄を把握したりするときに便利！和参考書資料の貸出はできませんので注意してください。

書 名 ・ 著 者 ・ 出 版 社 など	所在場所	請求記号	資料 ID	ポイント
『角川日本史辞典 新版』朝尾直弘・宇野俊一・田中琢編，角川書店 1996.11	8 号館 3F	210.033/T2/2	10+0056729	歴史を学ぶ人のために大切な辞典です。
『日本考古学史辞典』斎藤 忠著，東京堂出版，1984.9	8 号館 3F	210.02/S1/3	50+0000189	本学の考古学の礎を築かれた斎藤忠先生の執筆による考古学史辞典。学史上必要な人名、文献、用語等を解説。
『縄文時代研究事典』戸沢允則編，東京堂出版，1994.9	8 号館 3F	210.3/TM-Z	10+0019135	縄文時代に関する用語・遺跡等の事典
『旧石器考古学辞典』旧石器文化談話会編，学生社，2001.3	13号館 B1A	210.02/KK-Z	10+0105273	旧石器時代に関する用語・遺跡等の辞典
『日本考古学用語小辞典』斎藤 忠著，学生社，2003.4	8 号館 4F	210.02/ST-N	10+0146970	本学考古学の礎を築かれた斎藤忠先生の著したコンパクトな考古学用語辞典
『考古学を知る事典』熊野正也・堀越正行著，東京堂出版，2003.7	8 号館 4F	210.02/KM-K	10+0150033	写真・図版を多用して時代別に概説している。
『現代考古学事典』安斎正人編，同成社，2004.5	8 号館 3F	202.5/AM-G	10+0157750	考古学で用いられる専門用語を詳しく解説
『日本考古学用語辞典』斎藤 忠著，学生社，1992.5	8 号館 3F	210.02/ST-N	10+0004676	本学考古学の礎を築かれた斎藤忠先生の著した考古学用語辞典
『新日本考古学小辞典』江坂輝弥・坂詰秀一・芹沢長介編，ニュー・サイエンス社，2005.5	8 号館 3F	210.02/SN-K	10+0167126	日本考古学に関する必要項目を平易に解説した考古学小辞典
『考古学がよくわかる事典』國學院大学考古学研究室編，PHP 研究所 2010.11	8 号館 4F	210.025/KY-Z	10+0360597	発掘調査、年代測定法、遺物の見方などを分かりやすく解説
『日本考古学事典』田中 琢・佐原 真編，三省堂，2002.5	8 号館 3F	210.02/NK-Z	10+0126206	旧石器時代から現代までの幅広い項目について、近年の研究成果をもとに解説した考古学事典
『先史学事典』ミッシェル・ブレジヨン著，山一郎訳，真陽社，2015.5	8 号館 3F	202.5/BM-S	10+0360598	フランスの先史学研究に関する事典
『考古資料大観』全 12 巻、小学館、2002～2005.4	8号館 1 F	210.025/KS-T/13	10+0267428	弥生～歴史時代の考古資料を多数の図版で見ることができる。
『歴史考古学大辞典』小野正敏ほか編。吉川弘文館、2007.3.	8 号館 3F	210.033/KR-J	10+0195354	古代～近代までの歴史考古学の辞典。
『日本美術史事典』平凡社、1987.5	8 号館 3F	703.3/N2/I	50+0008228	日本の伝統文化を見直すための初めての本格的な美術史入門事典。図版約 1700 点、カラー年表付。
『原色図典 日本美術史年表』集英社、1986.7	8 号館 3F	703.2/G1/I	50+0002512	古代から現代まで、日本美術史上重要な作品、記事のうち、年紀のわかるものをすべて収録。
『日本美術図解事典』東京美術、2004.3	8 号館 3F	702.1/NB-Z	10+0152178	日本の美術を鑑賞する上で、知っておくともう一步作品に踏みこめる見かたや知識を、分野ごとに図版を中心にポイントを押さえて解説。
『仏教美術事典』東京美術、2002.7	8 号館 3F	187.03/BB-Z	10+0126412	アジア全域にわたる仏教美術の作品・遺構をはじめ、関連する尊名や寺院・主題・用語・研究など約 4,500 項目を解説した初の本格的な事典。
『仏具大事典』鎌倉新書、1982.9	8 号館 3F	186.3/B1/I	50+0002429	仏壇仏具の基礎知識から仏教各宗派に関わる細部まで具体的にまとめた総覧。部分 名称、形式、技法、時代性、遺宝などを詳細に解説。
『奈良六大寺大観』岩波書店 1972.8	13号館 B1A	187.08/N2/1-1 他	50+0058221 他	世界的な文化遺産である奈良の寺々（法隆寺・東大寺・興福寺・西大寺・薬師寺・唐招提寺）の至宝の悉くを収めた奈良 六大寺研究の決定版。
『大和古寺大観』岩波書店 1977.10	13号館 B1A	187.08/Y1/1-1 他	50+0058206 他	『奈良六台大観』に次いて刊行された大和古寺の至宝の悉くを収めた大和古寺研究の決定版。

【入門書】 ☆基礎を学んでみよう！

書 名 ・ 著 者 ・ 出 版 社 など	所在場所	請求記号	資料 ID	ポイント
『日本美術館』小学館、1997.11	13号館 B1A	702.1/NB-I	10+0206620	豊富なカラー図版と分かりやすい解説でお勧めです。
『考古学入門』鈴木公雄著，東京大学出版会，1988.1	8 号館 4F	202.5/SK-K	50+0111721	出版はやや古いが、今でも有用な入門書
『考古学の教室』菊池徹夫著，平凡社新書，2007.8	8 号館 4F	202.5/KT-K	10+0360592	遺跡はなぜ埋まっているのか、考古学の意義など素朴な疑問に丁寧に答える。
『旧石器時代ガイドブック』堤 隆著，新泉社，2009.8	8 号館 4F	210.025/TT-K	10+0228537	写真や図を多用して、旧石器時代研究を分かりやすく解説している。
『はじめて学ぶ考古学』佐々木寛一・小杉 康・菱田哲郎・朽木 量・若狭 徹著，有斐閣アルマ，2011.4	8 号館 4F	202.5/SK-H	10+0255215	世界の考古学を視野に入れた考古学の基礎、日本列島の人類史を解説。
『列島の考古学 旧石器時代』堤 隆著，河出書房新社，2011.5	8 号館 4F	210.025/RK-0/1	10+0248336	写真や図を多用して、旧石器時代研究を分かりやすく解説している。
『はじめての考古学』菊池徹夫著，朝日学生新聞社，2013.11	8 号館 4F	202.5/KT-H	10+0360535	小学生向けだが、最新の成果を分かりやすく解説している。

『縄文時代の歴史』山田康弘著，講談社現代新書，2019.1	8 号館 4F	210.25/YY-Z	10+0359721	縄文時代の歴史を分かりやすく記述。新書版。
『若い読者のための考古学史』ブライアン・フェイガン著， 広瀬恭子訳，すばる舎，2019.2	8 号館 4F	202.5/FB-W	10+0360593	欧米の考古学の歴史について分かりやすく解説
『ここが変わる！ 日本の考古学： 先史・古代史研究の最前線』藤尾慎一郎・松木武彦編，吉川弘文館，2019.3	8 号館 4F	210.025/H5-K	10+0354905	旧石器時代から古代までの近年の考古学研究の最新の成果を分かりやすく解説。
『入門 縄文時代の考古学』谷口康浩著，同成社，2019.2	8 号館 4F	210.25/TY-N	10+0354864	縄文時代の研究を分かりやすく解説。
『よくわかる考古学』松蔭和人、門田誠一編著，2010.5	8 号館 4F	210.025/YW-K	10+0242841	考古学の視点から日本の原始～古代の歴史を叙述した入門書。
『古墳時代ガイドブック： ビジュアル版』、若狭徹、新泉社、2013.6	8 号館 4F	210.32/WT-K	10+0268326	古墳時代を豊富な図版で分かりやすく解説。
『日本美術全集』小学館 2015.12	8号館 3F	708.0/NB-Z/I 他	10+018365 他	小学館創立 90 周年記念として刊行され、縄文・古墳・弥生時代～日本美術の現在・未来まで全 20 巻で完結。
『日本美術全集』講談社 1994.4	13号館 B1A	708.0/N2/I-1 他	10+0008840 他	1990 年から 1994 年に講談社から刊行された日本美術史全集。
『世界美術大全集 東洋編』小学館 2000.9	8号館 3F	708.0/SB-D/I-1 他	10+0093565 他	全 17 巻からなる東洋美術史に関する美術全集。
『原色日本の美術』小学館 1970.1	13号館 B1A	702.1/GN-B/I 他	50+0122992 他	図版が初めてカラー（原色）で掲載された日本美術史全集。
『日本の国宝』朝日新聞社 1999.11	13号館 B1A	709.2/NK-0/I 他	10+0084742 他	国宝を地域別、所蔵別に網羅し、関連の文化財、 所蔵先や国宝に関連する地域や時代、文化や人物など、さまざまな話題を扱うコラムをまじえ、貴重なカラー写真をふんだんに用いて解説。
『日本美術史入門』河野元昭著，平凡社 2014.12	8 号館 3F	702.1/NB-N	10+0296844	第一線の研究者たちによる、美術史の基本的な知識に最新情報を加えた解説。

【学術雑誌】 ☆専門的な研究や最新動向を知るなら、雑誌を見てみよう！巻号数がたくさんある場合は、読みたい論文・記事を特定してください。

誌 名 ・ 発 行 元	所在場所	請求記号	所蔵巻・所蔵年	ポイント
『日本の美術』（至文堂）	8号館 3F	057.0/N3	1-545<1966-2011>	500 冊以上にわたる日本美術・考古学の分野別の基本図書です。
『季刊考古学』雄山閣	8号館 3F	052.0/K11	1-169+<1982-2024>	毎号テーマを定めて複数の論文を掲載。最新の研究動向がわかる。
『考古学ジャーナル』ニュー・サイエンス社	8号館 3F	052.0/K6	1-245,247-250,252-254,256-804+<1966-2024>	毎号テーマを定めて、複数の論文を掲載。最新の研究動向がわかる。毎月発行されている。
『旧石器研究』日本旧石器学会	歴史学科閲覧室で一部閲覧可能			旧石器時代・文化に関する学術雑誌。
『考古学研究』考古学研究会	8号館 3F	052.1/K19	6-70,71(1-2)+<1959-2024>	考古学の研究とともに文化財保護、社会との関わりなどについても掲載されている。
『日本考古学』日本考古学協会	13号館 B1B	052.1/N15	1-59+<1994-2024>	日本最大の考古学の学会が発行する学術雑誌。
『第四紀研究』日本第四紀学会	歴史学科閲覧室			考古学をはじめ、地質学、地理学、動物学、植物学、人類学、地球物理学など第四紀に関わる学問領域が共同運営する学会で発行している学術雑誌。各分野の研究状況がわかる。
『考古学と自然科学』日本文化財科学会	国立国会図書館のデータベースで閲覧可能			考古学・文化財に関わる自然科学的分析、保存処理の研究などが掲載されている。
『古代文化』古代学協会	8号館 3F	052.0/K2	1-5;1958(1-10,12); 3-4,5(1-2,4-6),6-18, 19(1-2,4-6),20-75, 76(1-2)+ <1957-1957;1958-958; 1959-2024>	考古学、古代史関係の論文、学界動向を掲載する研究誌（季刊）。
『美術史』美術史学会	8号館 2F	057.0/B6	1-73,74(1)+ <1950-2024>	美術史学会が年二回刊行している機関誌。日本・東洋美術史、西洋美術史に関する日本における最先端の研究成果を掲載している。
『MUSEUM 東京国立博物館研究誌』東京国立博物館	8号館 3F	057.0/M1	70,124-156,158-711+ <1957-2024>	東京国立博物館が編集・発行している日本・東洋の美術史学、工芸史学、考古学ならびに関連する歴史学、博物館学、文化財の保存科学等に関する研究誌。
『佛教藝術』佛教藝術學會 『仏教芸術』仏教芸術学会	8号館 2F 13号館 B1B	051.8/B10	1-3, 5, 7-16, 18-51, 53-55, 57, 59, 61, 63, 65-73, 75-350<1979-2017>	仏教芸術に関する専門雑誌。『佛教藝術』（1949～2017）のあと、『仏教芸術』（2018～）が継承している。

【データベース・関連 Web ページ】 ☆専門的な情報を探すときに便利です。データベースで本や論文を探したら、図書館にあるか OPAC（蔵書検索）や CINIi で調べましょう！

データベース・Web ページ名	URL	ポイント
奈良文化財研究所	https://www.nabunken.go.jp/publication/index.html	全国の遺跡と報告書の情報を検索できる。
考古学のおやつ	http://www.ops.dti.ne.jp/~shr/	考古学の展覧会・研究会情報を紹介するホームページ。